

**SAMURAI  
INSULT!**



For Adult Only  
成年向

姬玖屋



SAMURAI  
INSULT!

女剣士カ凌辱





あなたたち風来人はあ  
あの忌々しい  
旅の神クロンに  
守られてるから  
倒したって  
どうせまた  
やってきちゃうし？



そのたびにネムリーが  
相手するのすごく  
面倒くさいのよねえ

だから  
もお刃向かう気が  
起きなくなるくらい  
オシオキしちゃおうっ  
てわけ



あなたに  
オシオキ  
したいって子も  
たつくさん  
呼んで  
あるわよお？



!!?

わ



ア

な...  
何を...



んふふっ♪

女の子にするオシオキって  
言ったらこういうことに  
決まってるじゃない♪



うあっ

やめるで  
しゅるん!

おっ

しゅるん





じゃあ下のほう  
弄られたら

どんな声  
だしちゃうの  
かしらあ？



あはっ♪  
かわいい声を出す  
武士様もいたものね



めるめるしてて  
すっごく器用に  
動いて



くうっ……  
気持ち悪い……!



この子たちの舌は  
すごいわよ？



あっ!  
!?

が

ぼっ



う……く……  
うう……!!

気持ち……悪……

パン



くひっ……!  
やめっ……やっ……!!

にゅ

にゅ

にゅ

にゅ

にゅ







でも今度はあゝ

舌みたいにな  
生易しいのじゃ  
ないわよあゝ？

キリ

なっ!?

アッ  
アッ  
アッ

どう？ メガタウロスの  
おちんちんって  
ものすごいでしょ？

たあつくさん  
つき回されてえゝ

それでこれから  
アソコの中をおゝ



たあつぶり  
中出しされるのよあゝ？

かゝい



しゅるっ

くそおっ……  
卑劣な真似を……

うくっ!

モ、モンスターとの  
契りだと……!?

やめ……  
やめる……  
やめる……



ゲイズ!?

そお〜っ♪

その顔だとお〜、この子の能力は解ってるみたいねえ〜

さっ

オシオキのお手伝いしてあげてねえ〜♪



あぁっ!?!  
嫌っ!

体が勝手に……!

はぁ♡



そのポーズなら  
ばっちりねえ♪

メガタウロスの  
おちんちん、  
たあっぷり  
楽しんでね♪

ひっ……!!?

びん

びん

びん



嫌だああああ!!

やめてええ!



嫌っ……!!  
やめろ!  
無理だ!

ギョ

ギョ



あ……あ……

ズ……

びん……ひぐっ……

びん



それは……これまでに  
味わったことのない  
ほどの責め苦で  
あった……

鍛え上げられ、たった今  
炉から取り出されたばかり  
の槍で貫かれたかのような、  
圧倒的な衝撃……灼熱感……

があ……  
!!!

がっ

がっ  
がっ

びくっ  
は……が……

あっ……

びくっ

びん

びん

びん

胎内を容赦なく行き来する  
異形の肉の根——  
それは苦痛に遠のく  
意識とは裏腹、  
弥が上にも感じさせられる  
絶対的な存在感——



あはははっ!  
すごい! 根元まで  
ずっぷり入ってるう!



子宮が……  
押し潰される……







クス…  
いっばい出して  
もらったわねえ

ぐわ  
ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぬぽっ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

あう…  
う…

ぐわ

あ…

うあ…

でもおゝまだまだ  
休んでる暇は  
無いわよあ？

ぐわ

ぽわ

じろ



ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

んぐっ…

んぶっ…

んっ…  
うぶっ…

あなたに  
オシオキしたい子が  
たくさん集まって  
きたみたいだしー







もう嫌だっ……  
離っ……  
んぶっ!?

んちゅ  
えう……

あむっ  
うう……

じゅるっ



ちゅるっ……  
あっ……んぐッ……

ちゅる



ズッ

ちゅむっ

ううっ!

ズッ

えうっ!

ズッ

んぐッ

ズグッ

ズッ

ズッ

ズグッ



ひよほはっ!

んっ!?

つぷっ

らめっ!  
ズッ  
ズッ



ズッ

ギョル



かはっ...!

あぁ...  
あぁ...

ふふふっ♪  
だあいぶおとなしく  
なってきたわねえ

あんなに  
気持ちよさそうな  
顔して♪

ひあっ...!



でもお、風が  
吹き始めるまでには  
時間が  
たっぷりあるしい……

あ  
はあああ  
あああ  
!!!

びびる

びびる

びびる

びろ

びびる

まだまだたっぷり  
オシオキをして  
あげなきゃねえ

ああ……あ……

ぐすっ

END



# SAMURAI INSULT!

## ～後書き～

どうもこんにちは。右投げ右打ち左曲がりの木村です。此度は当サークルの本をお手にとっ  
てくださってありがとうございます。以前イベントの時に「もっとハードなエロを描いて欲し  
い」というありがたいお言葉を頂戴しまして初の凌辱物を描いてみたのですがいかがだった  
でしょうか？

いつも描いてるLeaf系のキャラで凌辱物は話が思いつかないので前々から好きだった女剣士  
のアスカさんにしました。公式では女剣士ってことになってますが『ござる』口調なので、  
女侍と解釈しております。女侍といえば強気、ポニテ、そしてふんどしですよ。履き物好  
きな自分の中でもブルマ、縞パン、スパッツにも劣らぬ素敵アイテムなので今後もちょうちょ  
く描いていきたいですね。

いやはやそれにしても今回もまたギリギリでした。特に今回はアスカさんが全然かわいく描け  
ないもんだから本当にしんどかったです。何回途中で心が折れそうになったことか。おまけ  
描いたり奥付や後書きを飾る気力もありません。しかし完全燃焼したというよりはカーレース  
で途中車が壊れて歩いて次の日にゴールしたみたいな感じです。ダメだなあ。毎回本を出  
した後は言ってる気がしますが次はもっと頑張ります。おそらく今回の出来では凌辱好きな人  
も異種姦好きな人も満足いただけないだろうなと思いますので、今度凌辱系でやるときは質  
をあげて、且つもっと責め手を増やして描かねばいけませんね。

さて時間もやばくなって来ました。次は何を描くか全然考えておりません。「このジャンル  
で描いて欲しい」であるとか「こういうシチュが見たい」といったご意見や作品の感想な  
どございましたら是非当サークルのHPかメールにてご連絡いただけたらと思います。

最後に、拙い作品ではありますが、最後まで読んでいただきありがとうございました。  
それではまたどこかで。

2008.08.17 木村ナオキ / 姫玖屋

HP <http://k-naoki.sakuraweb.com/naoki/>

E-mail [naoki@am3.sakura.ne.jp](mailto:naoki@am3.sakura.ne.jp)



# Samurai Insult!

---

平成 20 年 8 月 17 日 初版発行

著者 木村ナオキ

発行者 木村ナオキ

発行所 姫玖屋

〒306-0631

茨城県坂東市岩井 4 2 9 4 - 5 8

印刷 プリンティングイン株式会社

乱丁本、落丁本はお取替えいたします。

本書の内容を無断で複製・複写・放送・データ配信等することは、しないほうがいいのかもしいない。

定価はカバーに表示してありません。

